35011683 ver.01 1-01 C10-017

使いかたガイド ～DVD ドライブ～

付属の CyberLink Media Suite を使って、以下のように操作を行えます（画面はお使いのソフトウェアと異なることがあります）。

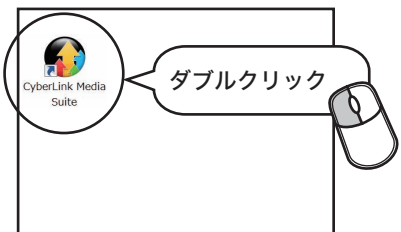
注意 本紙に記載の手順は、操作の一例です。各ソフトウェアの使いかたは、ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。
（次ページ「CyberLink Media Suiteについて」参照）

ビデオ再生 DVD-Video※、動画データを再生しよう

使用ソフトウエア

PowerDVD

※本製品は、DVD を高画質（フルハイビジョン）で再生するアップスケーリング再生機能を搭載しています。アップスケーリング再生機能を使用するには、次ページを参照してください。

1 デスクトップの をダブルクリックします。

2 [ムービープレーヤー]－[ムービーディスクの再生] をクリックします。

3 をクリックします。

4 再生したいディスクがあるドライブ、またはフォルダーやファイルを選択します。

5 をクリックして再生します。

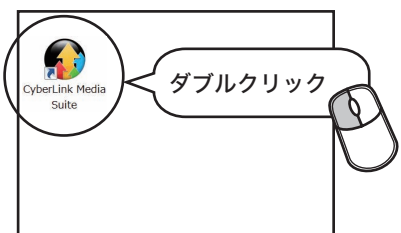
詳細はヘルプをお読みください。

動画編集とオーサリング※ 動画やビデオカメラの録画データを編集して､オリジナルディスクを作ろう

※動画データを DVD-Video 形式に変換することです。市販の DVD プレーヤーで再生できるディスクを作成できます。

使用ソフトウエア

PowerDirector

1 デスクトップの をダブルクリックします。

2 [動画]－[動画の編集]をクリックします。

3 素材（動画や静止画）を画面にドラッグ&ドロップし、編集します。

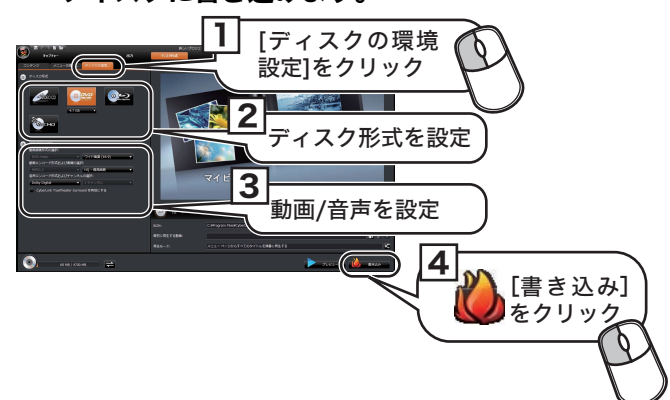
※編集する場合、手順はヘルプをお読みください。

※オーサリングする場合、手順 4 へお進みください。

4 ディスクを作成します。

5 コンテンツを設定します。

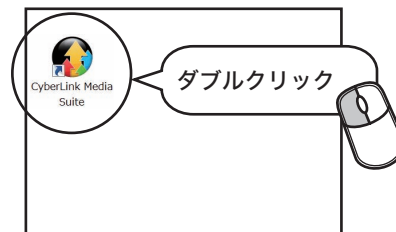
6 メニューを設定します。

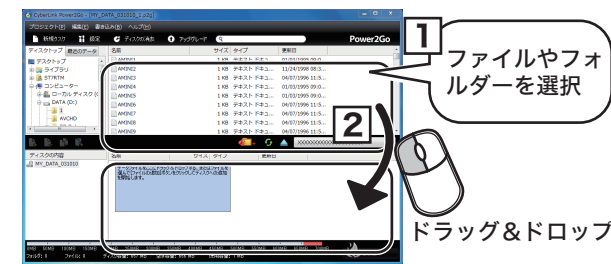
7 [書き込み] をクリックして、ディスクに書き込みます。

※PowerProducerでもオーサリングできます。手順はヘルプをお読みください。

書き込み パソコンの写真や書類をディスクに書き込もう

使用ソフトウエア

Power2Go

1 デスクトップの をダブルクリックします。

2 [データ]－[データディスクの作成] をクリックし、[DVD] または [CD] を選択します。

3 書き込むデータを画面にドラッグ&ドロップします。

4 [書き込み] をクリックして、ディスクに書き込みます。

以降は画面に従ってください。

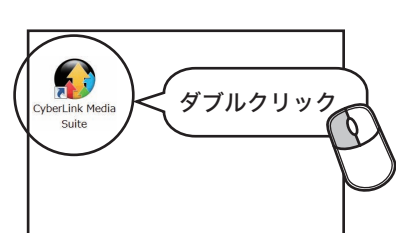
簡易保存 ドラッグ & ドロップでディスク※に保存しよう

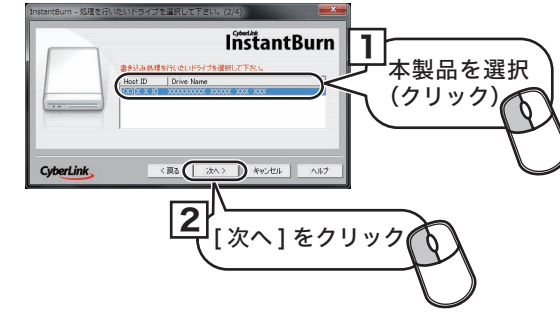
ドラッグ&ドロップでディスクに保存するには、ディスクをフォーマットする必要があります。
書き込みを行うディスクを本製品にセットし、以下の手順でフォーマットしてください。

使用ソフトウエア

InstantBurn

※使用できるメディアは DVD+RW、DVD-RW、DVD-RAM、CD-RW です。

1 デスクトップの をダブルクリックします。

2 [データ]－[ディスクのフォーマット] をクリックします。

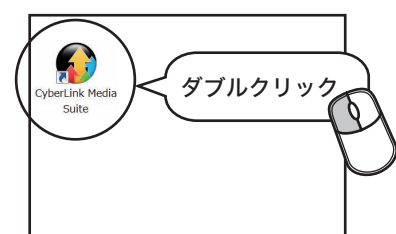
3 ディスクを挿入したドライブを選択します。

以降は画面に従ってフォーマットしてください。フォーマット完了後は、書き込むデータをドライブのアイコンにドラッグ & ドロップします。

バックアップ パソコンをバックアップしよう

使用ソフトウエア

PowerBackup

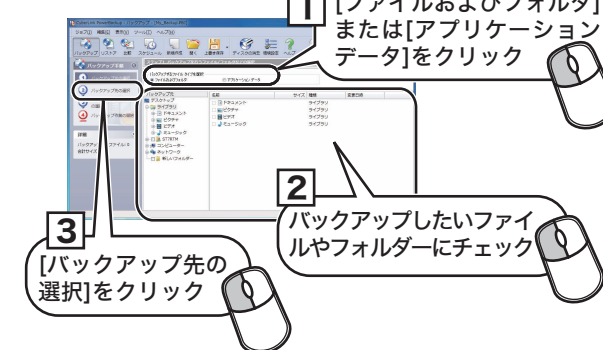
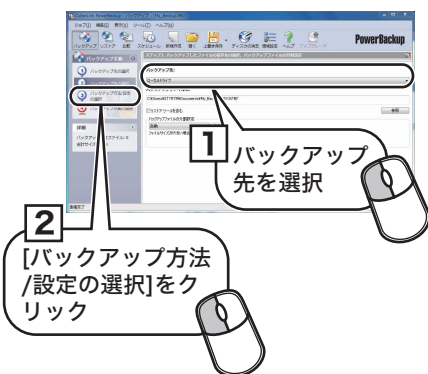
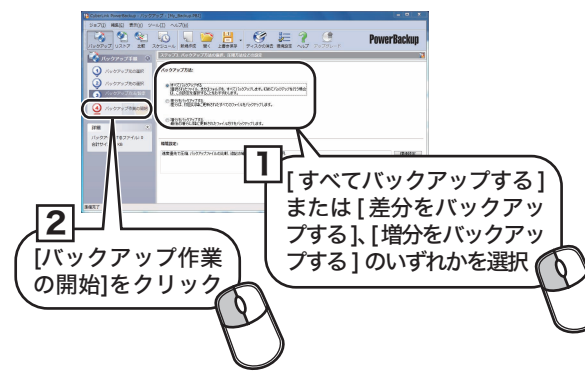
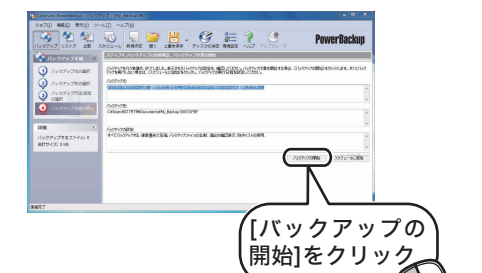
1 デスクトップの をダブルクリックします。

ダブルクリック

2 [コピー&バックアップ]－[PC のバックアップ] をクリックします。

3 バックアップ元を選択します。

4 バックアップ先を選択します。

1 バックアップ先を選択

2 [バックアップ方法/設定の選択]をクリック

5 バックアップ方法を選択します。

6 バックアップを開始します。

詳細はヘルプをお読みください。

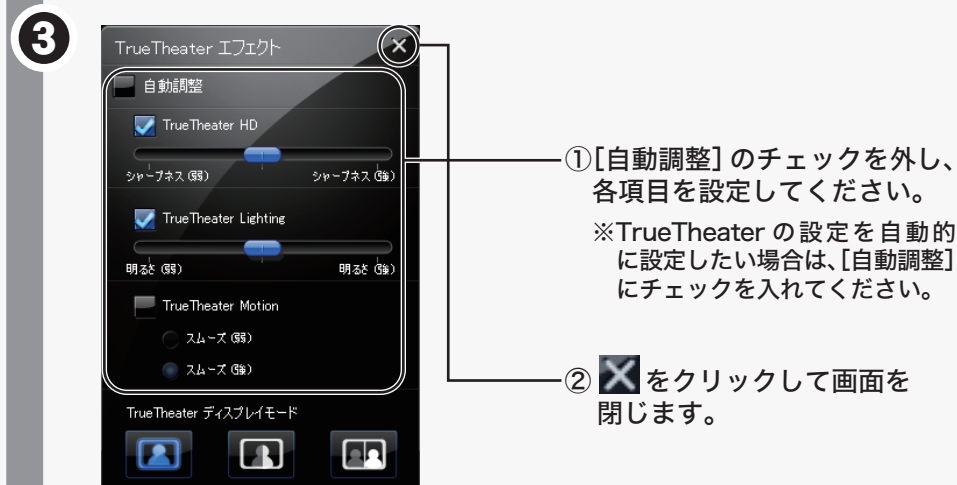
DVDを高画質(フルハイビジョン)で再生するには？【アップスケーリング機能(PowerDVD)】

アップスケーリング機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz 以上、または AMD Turion 64 X2 1.8GHz 以上の CPU 推奨です。

本製品には、DVD の映像を高画質で再生するアップスケーリング機能が搭載されています。アップスケーリング機能とは、DVD に記録されている SD 画像(480P) をフルハイビジョンの HD 画像 (1080P) に変換する機能です。
DVD 映像を Blu-ray 映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング機能は有効になっていますので、詳細設定を変更する場合は以下の手順を参照してください。

注意
DVD の再生中は設定を変更できませんので、停止させてから設定を行なってください。

❶ [スタート]－[(すべての) プログラム]－[CyberLink Media Suite]－[PowerDVD]－[CyberLink PowerDVD] を選択します。

❷
ボタンをクリックします。

❸
①[自動調整] のチェックを外し、各項目を設定してください。
※TrueTheater の設定を自動的に設定したい場合は、[自動調整] にチェックを入れてください。

② をクリックして画面を閉じます。

- アップスケーリング機能を有効にしたい：
  [TrueTheater HD] にチェックします。
- 明るさを自動的に最適な環境に調節する (明るさの最適調整機能)：
  [TrueTheater Lighting] にチェックします。
- 再生画面を滑らかにしたい (アップサンプリング機能)：
  [TrueTheater Motion] にチェックします。
  (フレームレートを 24fps→60fps にします)

以上で、設定完了です。

メモ
アップスケーリング機能の効果を確認するには、[TrueTheater ディスプレイモード] を設定すると便利です。アップスケーリング機能を適用する前と後の画面を並べて表示したり、分割して表示したりすることができます。

①設定したいモードを選択します。

② をクリックして画面を閉じます。

 アップスケーリング機能を適用後の映像を通常通り表示します。

 ひとつの場面を中央で左右に 2 分割します。左側にアップスケーリング機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。

 左右 2 画面に同じ場面を表示します。左側にアップスケーリング機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。

CyberLink Media Suite について

本紙では、CyberLink Media Suite に収録されたソフトウェアの概要をご案内します。詳細は、各ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。

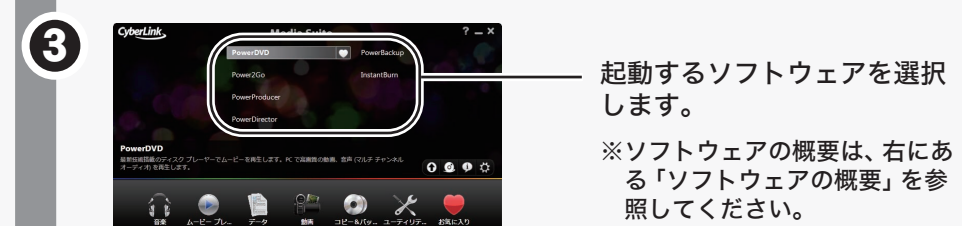
起動方法

以下の手順で起動してください。

注意
●画面は、お使いの OS によって異なります。
●初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

❶ デスクトップの アイコンをダブルクリックします。

❷
画面右下の アイコンをクリックすると、起動するソフトウェアを選択できます。

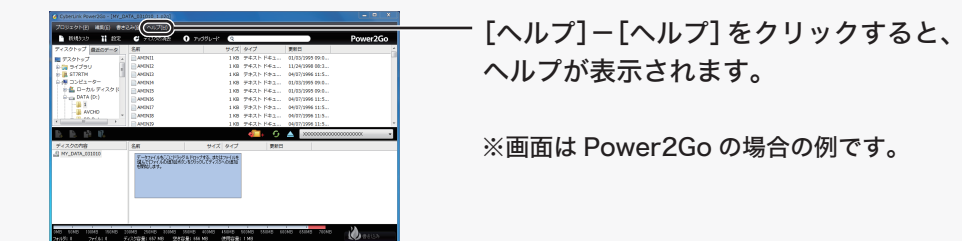
※画面下のアイコンからジャンルを選んでソフトウェアを起動することもできます。
* お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の をクリックし、ヘルプを参照してください。

❸
起動するソフトウェアを選択します。
※ソフトウェアの概要は、右にある「ソフトウェアの概要」を参照してください。

ソフトウェアが起動します。以降は、ソフトウェアのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。
ソフトウェアのヘルプやマニュアルの表示方法は、下の「使いかた(マニュアルやヘルプの表示方法)」を参照してください。

以上で、設定完了です。

使いかた(マニュアルやヘルプの表示方法)

画面の [?] または [ヘルプ] をクリックするか、[スタート]－[(すべての) プログラム]－[CyberLink Media Suite]－[(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

■ソフトウェアの画面から表示させる場合
画面の [?] または [ヘルプ] をクリックします。

[ヘルプ]－[ヘルプ] をクリックすると、ヘルプが表示されます。

※画面は Power2Go の場合の例です。

■[スタート]メニューから表示させる場合
[スタート]－[(すべての) プログラム]－[CyberLink Media Suite]－[(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを選択します。

ソフトウェアの概要

CyberLink Media Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

映像 (映画など) ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

<PowerDVD (アップスケーリング対応)>
映像ディスクの再生ソフトウェアです。DVD-Video、市販の DVD レコーダーで録画したディスクの再生などを再生することができます。

※CPRM 保護されたディスクの再生をするにはインターネット接続による認証が必要です。
※「1 回だけ録画可能 (コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング 10」でムーブした CPRM 対応メディアの再生をデジタル外部出力 (DVI/HDMI) するには、HDCP 対応 VGA カードと HDCP 対応モニターが必要です。
※本製品に添付の PowerDVD は、AVCHD、AVCRec (H.264) 形式のディスク、データの再生には対応しておりません。

パスワード保護 (暗号化) したディスクの作成や、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

<Power2Go>
データディスクや音楽 CD などを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

映像の編集をするには

<PowerDirector>
動画編集をしたり、DVD-Video などの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。

映像をディスクに保存する (オリジナル映像ディスクの作成)、DVD レコーダーで録画した映像を編集するには

<PowerProducer>
高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影した HD 映像をキャプチャーしたり、DVD-Video などの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。

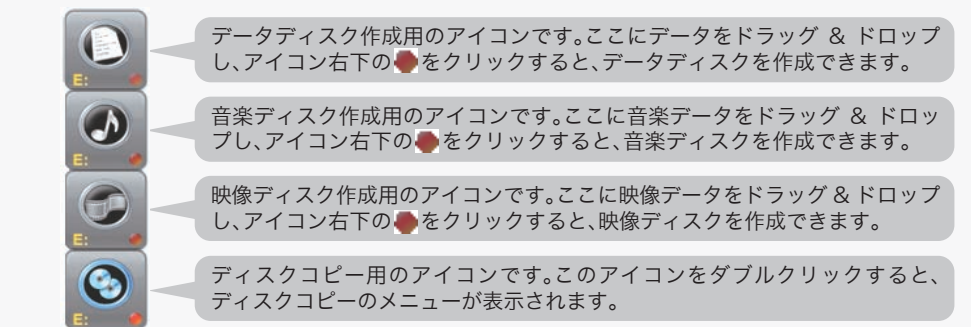
パソコンのデータを自動的にバックアップするには

<PowerBackup>
データのバックアップソフトウェアです。バックアップするデータを DVD や CD に保存したいときにお使いください。

パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>
ハードディスクや USB メモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。
※InstantBurn の対応ディスクは、CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM です。

Power2Go Express について

Power2Go Express を起動すると、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーがデスクトップの Power2Go Express アイコンから行えるようになります。Power2Go Express は、[スタート]－[(すべての) プログラム] － [CyberLink Media Suite]－[Power2Go]－[Power2Go Express] の順に選択すると起動します。詳しくは、Power2Go のヘルプを参照してください。

※ をクリックするとパソコン内蔵ドライブのトレイが出てくるときは？
書き込み用ドライブにパソコン内蔵のドライブが設定されています。Power2Go Express アイコンを右クリックして、ドライブを変更してください。上のアイコンは、E ドライブが設定されている場合の表示です。

CyberLink Media Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先　サイバーリンク株式会社
電　話　0570-080-110 (一般電話)
03-5977-7530 (PHS、一部 IP 電話など)
受付時間　10:00 ～ 13:00　14:00 ～ 17:00
(土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット　http://support.jp.cyberlink.com

※ ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ドライブ本体のご質問、お問い合わせ先

別紙「らくらく！セットアップシート」に記載の株式会社バッファローサポートセンターへお問合せください。

使いかたガイド ～ DVDドライブ ～　2010年10月6日　初版発行　発行／株式会社バッファロー